



GraspPlugin Manual

[ホーム](#) > [Grasplan](#) > [Grasplan 環境構築](#)

OpenRTM のインストール

水, 03/02/2011 - 17:49 — asahi

一括セットアップスクリプトを使って、OpenRTM を Ubuntu 10.04 にインストールする。

OpenRTM-aist-1.0.0-RELEASE から Ubuntu 用一括セットアップスクリプト [pkg_install_ubuntu.sh](#) をダウンロードする。

(注: ウェブサイト上では pkg_install_ubuntu.sh と表示されているが、実際にダウンロードするファイルは pkg_install_ubuntu100.sh となる)

ブラウザを使わずに、wget でダウンロードする場合は以下の通り。(以降、%で始まる行は端末に打ち込むコマンドを示す。最初の%は含まない)

```
% wget http://openrtm.org/svnroot/OpenRTM-aist/trunk/OpenRTM-aist/build/pkg_install100_ubuntu.sh
```

このスクリプトをコマンドラインで実行すると、必要なパッケージが apt-get で自動的にインストールされる。

```
% sudo sh pkg_install100_ubuntu.sh
```

実行中、以下のようにスクリプトから何度か問い合わせがあるが、すべての問い合わせに対して y と答えて続行する。

問い合わせ例 1

```
OpenRTM-aist のリポジトリが登録されていません。
Source.list に OpenRTM-aist のリポジトリ:
    deb http://www.openrtm.org/pub/Linux/ubuntu/ lucid main
を追加します。よろしいですか? (y/n)
```

問い合わせ例 2

```
この操作後に追加で XXXkB のディスク容量が消費されます。
続行しますか [Y/n]?
```

問い合わせ例 3

```
警告: 以下のパッケージは認証されていません!
(注: ここに表示されるパッケージ名は、その都度異なります)
検証なしにこれらのパッケージをインストールしますか [y/N]?
```

[Y/n]と問われているときは、Enter キーを押すだけでyを入力したとみなされインストールが行われるが、[y/N]と問われた場合は明示的にyキーのあとEnterを押さないと、nを入力したとみなされインストールがスキップされてしまう。

もし誤ってインストールをスキップした場合は、もう一度 pkg_install_ubuntu.sh を実行すればよい。

サンプルプログラムを取得

OpenRTM のサンプルのソースは /usr/share/OpenRTM-aist/examples にインストールされる。

```
% cp -pr /usr/share/OpenRTM-aist/examples ~/workspace
```

などとして、ユーザーのワークスペースにサンプルをコピーできる。

[◀ Graspplan 環境構築](#)

[↑ 上
位](#)

[Choreonoid のインストールとビルド ▶](#)

[印刷用ページ](#) [ログイン](#) ([登録](#))してコメントを投稿

